

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

～第20報～

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成14年8月12日

## 1. 最も数が多かった種類（優占種）

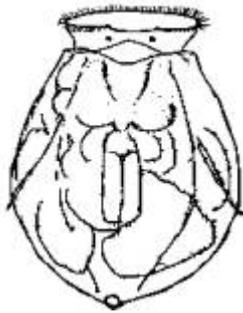
植物プランクトン第1優占種



*Planktosphaeria* sp.  
(プランクトスフェリア)  
緑藻綱

細胞は球形で寒天質の中にある。  
若い群体では細胞は密に集まり、古い  
群体では離れているのが特徴である。

動物プランクトン第1優占種



*Pompholyx sulcata*  
(ミゾアウワムシ)  
輪虫類

被甲は卵円形で、4条の縦溝によって4個  
のふくらみ部に分かれる。2眼があって若  
いときは真紅だが、次第に暗色になる。

コメント

植物プランクトンは少なかった。水の華を形成する種であるマイクロキスティス ベーゼンベルギーは、2群体/ml認められた。動物プランクトンも少なかった。その中で、ポムフォスリックス スルカータ(アウワムシ)が8群体/l見られたが、この種は 中腐水性もしくは貧腐水性から 中腐水性に見られるとされる。

## 2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

### (1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Pompholyx sulcata</i>	8

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Keratella cochlearis</i> var. <i>macracantha</i>	5

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

## (2) 植物プランクトン

平成14年8月12日

第20報

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	2		
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	10		
(藍) <i>Coelosphaerium Kuetzingianum</i> *	10		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	10		
(珪) <i>Rhoicosphaenia curvata</i>	10		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i> var. <i>lencata</i>	20		
(珪) <i>Cymbella ventricosa</i>	10		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	30		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	30		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	120		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	40		
(緑) <i>Schroederia judayi</i>	10		
(緑) <i>Coelastrum microporum</i>	40		
(藍) 藍藻綱	22	4.8	24.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	110	23.8	27.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	100	21.6	21.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	230	49.8	27.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	462	総体積	5.14E+05
種 類 数	16	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体 / ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。